

✓ Reactを用いたポートフォリオサイト

概要

このプロジェクトは、React を用いて開発したポートフォリオサイトです。 **自己紹介や来歴、制作物、お問合せ先**などの紹介を備えています。

🌠 使用技術・サービス

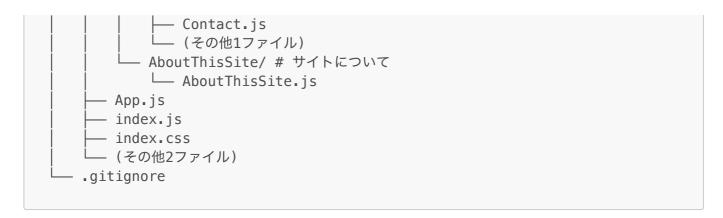
- React
- AWS (公開に使用 | EC2, Route53など)

▶ ディレクトリ構成

ディレクトリ構成は、次のようになっています。

なおこちらは、commit 6dd624ec9b7fd36605ae8a8da94ec2625f2ee5fb 時点での構成のため、最新のコミッ トとは異なる構成の場合があります。

```
react portfolio
                    # ドキュメント (このファイル)
— README.md
— package₌json
                   # npm スクリプト & 依存関係
— public/
                    # 静的ファイル
  index.html
                    # ルートHTML
    - logo512.png
  (その他4ファイル)
                    # ソースコード
— src/
                    # 画像やその他の静的リソース
  — assets/
     └─ images/
                 # コンポーネント
    - components/
      — Header/
        └─ Header.js
       - Footer/
        └─ Footer.js
      — Spacer⊾js
       - PageTitle.js
     ___ CenteredContainer.js
                    # 各ページ
    - pages/
                    # ホームページ
       — Home/
          — Home₊js
         └─ Home.css
                 # プロフィールページ
       — Profile/
         ├─ Profile.js
           ProfileData.js
         ___(その他2ファイル)
                # 制作物ページ
       – Works/
         ├─ Works.js
           – WorkData₊js
         ___(その他1ファイル)
        - Contact/
                    # お問い合わせページ
```



🚊 開発手順

詳しい開発手順は、下記のZennリンクに公開しております。 https://zenn.dev/laughtaone/articles/d102b83b8c0870

△ AWSについて

使用サービス

AWSの内、下記サービスを使用して公開しています。

- VPC
- EC2
- Route 53
- Certificate Manager (ACM)

リージョン

東京リージョン(2つのAZ)を使用しています。

これらの詳しい内容も、先述したZennに公開しております。 https://zenn.dev/laughtaone/articles/d102b83b8c0870

🚀 今後の展望

- ダークモードの実装
- より優れたUIへの改良

ポートフォリオサイト

公開したポートフォリオサイトは、下記URLよりご覧いただけます。 https://thinleaf.net/